



令和6年11月29日  
12月号 No.466  
発行責任者  
校長 西村 学徳  
所在地 福生市熊川623

## 福生二小を支える多くの力

副校長 浅井 博行

11月23日、本校の創立150周年記念式典が行われました。当日は、加藤育男市長をはじめ、教育委員会、町会など、地域の多くの方々にご臨席いただきました。式典には、6年生が児童代表として参加しました。

第一部では、6年生のお祝いの言葉と歌を披露しました。その中で、伝えた言葉の一部を紹介します。

150年の間で、  
変わってきたものがたくさんありました。  
でも、変わらずにあるものも あります。  
二小があるからこそ 得られる経験と仲間  
二小を大切にしていきたい という思い  
これから未来へ  
わたしたちが 歴史というバトンを つないでいく。  
学年関係なく、たくさん関わり合える 二小へ  
自分も相手も大切にできる 二小へ  
思いやりがあふれる 二小へ  
いつまでも地域に愛される 二小へ  
この歴史ある 福生第二小学校へ  
通うことができることを 誇りに思います。

6年生としての誇りを存分に発揮した立派な姿に、「6年生の姿に感動したよ。」「子供たちの姿を誇らしく思いました。」等々、数多くのお褒めの言葉をいただきました。

第二部では、本校3・4年生の児童7名、本校の教職員1名を含むくまこ囃子連の皆様にお祝いの舞を披露していただき、楽しい時間を演出していただきました。

今回の式典に限らず、「創立150周年記念行事」を迎えるにあたり、学習の中で福生市や学校の歴史、また地域について調べたり、「創立150周年おめでとう集会」等のイベントを行ったりしてきました。ここまで来るには、現在二小に通っている子供たちや保護者の皆様、教職員、そしてご支援・ご協力をいただいた多くの地域の皆様の力があつたからこそだと思っております。本当にありがとうございました。

二小は、これからも歩みを止めず、進んでいきます。その中心は、常に子供たちです。子供たちの成長なくして、学校の歩みはありません。子供たちが確実な歩みを進めていけるよう、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

いよいよ12月を迎えます。令和6年も残すところ、あと1ヶ月となりました。令和6年になった時には、「今年はお〇〇を頑張ろう」と目標を立てた子供たちも多いはず。目標は、「立てる」ことで終わってはいけません。立てた目標に対して経過や達成度を振り返ることが、とても大切です。令和6年も残り1ヶ月となりました。でも、まだ1ヶ月あります。その1ヶ月をどのように過ごすのか、ご家庭でも改めて話す機会を設けていただくと幸いです。

### 【創立150周年記念イベントについて】

- 日時:1月16日(水)15時15分～15時45分
- 内容:プロマジシャンの「SHiN-Ta-Ro」さん(福生一中卒業生)によるマジックショー等
- 会場:体育館
- 対象:全校児童(自由参加)及び保護者・地域の皆様  
本校の子供たちのために、創立150周年記念行事実行委員会主催のイベントを行います。当日は3～6年生は6時間授業のため、帰りの会終了後そのまま参加できます。1・2年生は5時間授業のため、参加する場合は、6校時の時間帯は教室で過ごし、その後参加となります(学童やふっさっ子の広場に行ってきたら参加可)。詳細等は、後日お便りが配付されます。